

# さまざまな病原体の運び屋



# 蚊にご注意ください



## ● 実は身近でも起きている

蚊は様々な病原体を媒介します。蚊媒介感染症の病原体の多くは海外由来ですが、2014年、2019年には日本国内で感染したと思われるデング熱事例も報告されました。また、日本脳炎は、島根県でもまれに年間1件程度の報告があることもあります。



## ● 主な蚊媒介感染症の症状

### デング熱

**症状:** 高熱、頭痛、筋肉痛や発疹など。重症化するとデング出血熱になることもある。

★2023年、南アジアで過去最悪の大流行！

### ジカウイルス感染症

**症状:** 発熱、発疹、関節痛、結膜炎など。妊婦が感染すると先天性の病気を持った子どもが生まれることがある。

### 日本脳炎

**症状:** 高熱、頭痛、嘔吐など。感染した約1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症すると死亡率約20~40%。約45~75%に後遺症が残る。

★2023年度の調査にて、島根県においてブタで日本脳炎ウイルスがまん延し、人にもかかるリスクが高くなっています！予防にはワクチン接種が有効です。

## ● なぜ、対策が必要か

感染してもすべての人に症状が出るわけではありませんが、感染した人の中には症状が悪化し、亡くなってしまう方もいます。治療のための特効薬はなく、蚊に刺されないための予防が重要です。

## ● 幼虫対策



蚊を増やさないために、蚊の幼虫ボウフラを発生させないための**水たまりの除去**が重要です。

身の周りの水たまりがしやすい場所を除去しましょう

ボウフラはこんなところに発生します



バケツ 空き缶・空き瓶 古タイヤ 水瓶

## ● 蚊に刺されないためにすること

- ①肌の露出を少なくする
- ②明るい色の服を着る
- ③DEETの入った虫よけスプレーを噴霧する
- ④汗をかいたら、拭いたり入浴して清潔を保つ
- ⑤蚊取り線香などで蚊を駆除する



詳細はこちら→  
島根県感染症  
情報センター



お問い合わせ：島根県雲南保健所 衛生指導課 (0854) 42-9515